

眼科に通院・入院されていた患者さんまたはご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] フォークト-小柳-原田病の画像検査の診断的有用性と治療による副作用の発現状況に関する検討

[研究責任者名・所属] 岩田 大樹 (眼科・診療講師)

[研究の目的]

眼科画像診断機器を用いた原田病の診断における有用性を検討するとともにステロイド薬などによる治療における副作用の出現の実際を評価すること

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2013年1月から2021年9月までの間にフォークト-小柳-原田病（原田病）を発症し、北海道大学病院眼科に通院または入院したぶどう膜炎患者と対照として類似した眼炎症所見を呈する急性後部多発性斑状色素上皮症（APMPPE）と後部強膜炎などのぶどう膜炎患者の方

○利用するカルテ情報

カルテ情報：

- ① 患者基本情報：生年月日、年齢、性別、初発年齢、罹病期間、診断名、既往歴
- ② 疾患情報：疾患名
- ③ 眼科検査所見：視力、眼圧、角膜所見、前房所見、隅角所見、眼底所見、前房内フレア値、検眼鏡的所見、光干渉断層計検査結果（OCT）、眼底自発蛍光画像、蛍光眼底造影検査画像（フルオレセイン、インドシアニングリーン）
- ④ 治療経過とステロイド薬、免疫抑制剤などの使用状況

[研究実施期間]

実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定

できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院眼科 担当医師 岩田 大樹

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948